

年祭後墓前祭

これの所に静かにその衣をお鎮めさせせて頂きました天理教
○○分教会初代会長故○○○○刀自の御墓の御前に慎んで申
し上げます

汝刀自が遺された家族親族又懐かしい教友達と共に 先程永
年勤められました○○分教会の祖霊社の御前で 心を籠めて
一年祭をつとめさせて頂きましたが 只今は一同この御墓の
御前に打寄り集い 九十五年に亘る長きご生前のあの日この
時を思い浮べ 健やかかなりし頃の面影を瞼に描き 昔話にと
りどりの花を咲かせておりますが 生涯を一日の如く貫かれ
ました上級○○分教会への日参を始め素朴で真面目な信仰の
道すがらに 今更の如く深く感謝せずにはおられません

その上から これの御前に種々の味物を御供申し これより
後も一同心を合せ いや／＼○○家の家門を守り 負持つ祖
先の名を高むるはもとより 一人々々が持場立場を通し 世
の為人の為に真心の限りを捧げ 更に真実の神名を流し 人
の世の正しいあり方をまわりの人々に取次ぎ ひたすらたす
け一条の道を力強く押し進めむものを 固く心に誓い 深々
と御礼と決意の頭を下げ 厳かに墓前の御祭を仕えさせて頂
いておりますが どうか先になり後になり 汝刀自が御心に
かゝる家族親族は申すまでもなく ○分教会にお引き寄せ
頂く道の子たちの行く末を幸せにお守り下され すさび勝ち
で欲にきりない泥水のような人々の心に お望み下さる陽気
遊山の明るく清らか灯が点じられますよう 併せて汝刀自は
次の世こそ一層恵み多い人の世を長く楽しくお味わい下さ
いますと共に きりなしふしんのおよぶくとし 更に末代に光
る教会の長として 今生以上のお働きをして下さいますよう
一同と共に慎んで御願い申し上げます